

NDP.view2 U12388-01 取扱説明書



Ver.2.9 / Rev.2 2022/01

浜松ホトニクス株式会社

~ 空白ページ ~

1. 安全のための注意事項

1-1 シンボルマークの表示

本ソフトウエアには、次のようなシンボルマークを使用しています。

RUO	研究用途専用
-----	--------

1-2 警告表示の分類

本書および本ソフトウエアをよりよく理解していただくために、警告表示の分類を以下のように使い分けています。これらの内容をよく理解し、指示を守ってください。

▲ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可 能性があることを示しています。
▲ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負うことが想定され る内容および物的障害の発生が想定される事項があることを示しています。
Δ	この記号は、本ソフトウエアを取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、本ソフトウエアを安全にご利用ください。
\bigcirc	この記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよ く読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。
	この記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内 容をよく読み、必ず実施してください。
注記	この記号は、本ソフトウエアの性能を充分に発揮させるために注意していただきた い事項があることを示しています。指示内容をよく読み、本ソフトウエアを正しく安 全にご利用ください。指示に従わずにお使いになった場合は、性能を充分に発揮 できないことがあります。

1-3 ハードウエアに関する注意事項



• ハードウエアに関する注意事項については、ハードウエアに添付の取扱説明書の「安全のための注意事項」をよくお読みになって、必ずお守りください。

2. はじめに

本書は、本ソフトウエア「NDP.view2」の使用方法について説明したものです。 本ソフトウエアをご使用いただく前に本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

2-1 動作環境

本ソフトウエアを動作させるために、以下の動作環境を推奨します。

Windows

OS	Windows8.1, Windows 10, Windows 11 32, 64 bit
CPU	Core シリーズ以上
メモリ	2 GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
グラフィックスカード	DirectX11 以降をサポートしたグラフィックカード(必須)
ディスプレイ	XGA(1024×768)以上

macOS

OS	macOS v10.15, macOS v11.2, macOS v12
CPU	インテルマルチコアプロセッサ
メモリ	2 GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
グラフィックスカード	OpenGL 2.0 対応システム
ディスプレイ	XGA (1024×768) 以上



注記

本ソフトウエアは、すべてのコンピュータでの動作を保証することはできません。コンピュータの環境によっては動作させることができないことも想定されますので予めご了承ください。

本ソフトウエアの表示画面では"µ"の表示ができない場合があり、"µ"の代わりに"u"を用いています。例えば、µm(マイクロメートル)をソフトウエア画面では um と表示しています。

2-2 商標について

Windows 8.1、Windows 10 および Windows 11 は米国マイクロソフト社の登録商標です。 mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。 その他の商品名は、各社の商標又は登録商標です。

3. 梱包内容を確認してください

梱包を開梱したら、まず以下の構成品が揃っているかを確認してください。 万一、お届けした製品に間違いや品不足、また損傷が認められる場合には、動作をさせず、速や かに弊社または弊社代理店までご連絡ください。

NDP.view2 インストールディスク(CD-ROM)	1 枚
NDP.view2 取扱説明書	1 冊

目 次

1.	安全	:のための注意事項	1
	1-1	シンボルマークの表示	1
	1-2	警告表示の分類	1
	1-3	ハードウエアに関する注意事項	1
•	1118		•
2.	ほじ	の (こ	2
	2-1	動作環境	2
	2-2	商標について	2
3.	梱包	し内容を確認してください	3
4.	概要	<u>.</u>	6
	4-1	用途	6
-	/		7
ວ.	12	<u> ストール/ </u>	/
	5-1	WINDOWS へのインストール/アンインストール	7
		5-1-1 インストール	7
			10
	5-2	MAC OS へのインストール/アンインストール	11
		5-2-1 インストール	11
		5-2-2 ア フィンストール	12
6.	NDF	^y .VIEW2 の起動/終了	13
	6-1	NDP.VIEW2 の起動	13
	6-2	NDP.VIEW2 の終了	15
7	墁作	と株能	16
	〕 木 IF フィ	で版化	10
	7-1	回 山 の 衣 示	16
		/-1-1	10
		7-1-2 メインウインドウ	22
		7-1-4 ツールバー	23
		7-1-5 ツールウインドウの表示	24
	7-2	デジタルスライドの表示	26
		7-2-1 スライドファイルを開く	26
		7-2-2 タブでのプレビュー表示	27
		7-2-3 タブキーによるスライドファイルの切替	28
		7-2-4 スライドファイルを閉じる	28
	7-3	デジタルスライドの操作	29
		7-3-1 スライドの移動	29
		7-3-2 拡大、縮小	30
		7-3-3 フォーカス面の変更	32
		/-3-4 回像の表示の切り替え	33
		/-3-5 ビストリ礎能	35
		/-3-0 万刮衣不	36
		1-3-1 ×ルナリイントリーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	41
			43

		7-3-9	マップ表示	. 49
		7-3-10	スケール表示	. 50
		7-3-11	スライド全体画像の表示	. 51
		7-3-12	画面をファイルに保存	. 52
		7-3-13	解像度を変更して画像を保存	. 53
		7-3-14	画面の⊐ピー	. 54
		7-3-15	画像の⊐ピー	. 54
		7-3-16	スクリーンショットのコピー	. 55
		7-3-17	ヘルプ	. 55
	7-4	各種設	定	.57
		7-4-1	一般設定	57
		7-4-2	ナビゲーション機能	. 59
		7-4-3	ファイルブラウザ	61
		7-4-4	スケールバー	. 63
		7-4-5	ウィジェットの設定	. 63
		7-4-6	ツールバーの設定	. 65
		7-4-7	アドバンスト設定	. 66
		7-4-8	画面設定	. 67
		7-4-9	表示言語の設定	. 67
		7-4-10	画像表示設定	. 68
		7-4-11	画像情報	. 70
	7-5	操作一	覧	.71
		7-5-1	WINDOWS での操作一覧	71
		7-5-2	MAC OS での操作一覧	74
0	雨冶	ᆍ╕/ᆕᆠᆠ	の両角朋友	77
ο.	凹涿	旧に日ソ		"
	8-1	閲覧方	法	.77
	8-2	NDP.V	IEW2 ソフトウエアによる閲覧	.78
	8-3	ウェブヒ	ミューアによる閲覧	.79
		8-3-1	デジタルスライドの表示	79
		8-3-2	メインウインドウ	. 80
		8-3-3	デジタルスライドの操作	81
0		ーーー	佑田 批詳	ວງ
э.	775		医用 計 拍	02
	9-1	著作権	等	.82
	9-2	使用許	諾の範囲	.82
	9-3	保証の	範囲	.82
	9-4	損害賠	偕の免責	.82
	9-5	淮圳江		82
	9-J	干地広		.03
	9-6	その他		.83
10.	連絡	先		84

4. 概要

NDP.view2 は、NanoZoomer によってスキャンしたデジタルスライド(NDPi ファイル、NDPi (JPEG XR) ファイル、NDPis ファイル、vmu ファイル)を観察するための閲覧ソフトウエアです。 デジタルスライドの任意の場所を任意の倍率で観察することができます。

4-1 用途

研究用途専用製品です。診断等の医療行為には使用しないでください。

5. インストール/アンインストール

本ソフトウエアを使用する場合は、まず以下の方法でコンピュータにインストールします。



5-1 Windows へのインストール/アンインストール

Windows がインストールされているコンピュータに NDP.view2 をインストール/アンインストールします。

注記

MacOS をお使いの方は、5-2「MacOS へのインストール/アンインストール」をご参照ください。

5-1-1 インストール

- (1) 付属のインストール CD をコンピュータに挿入します。
- (2) インストール CD 内の NDP.view2 セットアッププログラム (NDP.view 2.x.x Setup.exe)を実行します。



(3) ファイルの読み込みが行われ、セットアップウィザードが起動します。

NDRview 2 Setup	×
Extracting the main application files	
	Cancel



(4) セットアップウィザード(図 5-3)が起動したら、"Install"をクリックします。

図 5-3



• インストール先フォルダは "C:¥Program Files¥Hamamatsu¥NDP.view 2"です。



図 5-4 (インストール中の画面)

 (5) インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。
 "Run NDP.view 2" をクリックし、NDP.view2 を起動します。もしくは"Close"をクリックして、 インストールを完了します。



図 5-5

5-1-2 アンインストール

注記

NDP.view2をアンインストールする場合は、以下の手順で行います。

本項のダイアログの表示は使用している OS により異なる場合があります。
 詳細は該当するオペレーティングシステムの操作説明書をご参照ください。

(1) Windows のコントロールパネルを開きます。



図 5-6

(2) 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

以下のダイアログが表示されたら、ダイアログ内のリストをスクロールダウンして「NDP.view 2」を選択してダブルクリックします。その後、確認のメッセージが表示されたら"OK"をクリッ クします。OK をクリックすると、アンインストールが実行されます。

コ プログラムと機能						- 0	×
← → × ↑ ₫ > כיוער א	バネル > プログラム > プログラムと機能		~ 0 J	0 7075628	見給の検索		
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更						
インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムモアンインストールするには、一覧からプログラムを選び	そして (アンインストール)、(変更)、また)	ま (修復) をクリックし	\$ 7 .			
Windowsの機能の有効化または							
無効化	整理 - アンインストール					Bi •	
	6E ^	第 纪元	(17b-16	447	15-2534		-
	CT NDD - Shration	Hamamates Photonics K K	2020/02/02	30 1 148	1.5 10		
	NDPevalorer 2.0	Hamamateu Photonics K.K.	2020/03/09	DOL MB	2.2.19		
	7 NDPscan 3.3	Hamamatsu	2020/03/09	71.0 MB	130		
	D NDRview 2	Hamamatsu	2020/03/23	145 MB	2.8.14		
	NVIDIA HD オーディオ ドライバー 1.3.38.16	NVIDIA Corporation	2020/02/10		1.3.38.16		
	NVIDIA USBC Driver 1.1.27.831	NVIDIA Corporation	2020/02/10		1.1.27.831		
	NVIDIA WMI 2.33.0	NVIDIA Corporation	2020/02/10		2.33.0		
	NVIDIA グラフィックス ドライパー 481.40	NVIDIA Corporation	2020/02/10		431.40		
	Realtek Audio COM Components	Realtek Semiconductor Corp.	2020/02/10	599 KB	1.0.2		
	Kealtek High Definition Audio Driver	Realtek Semiconductor Corp.	2020/02/10	241 MB	6.0.8809.1		
	電 Windows ドライバ パッケージ - Active Silicon (AslDma) A	Active Silicon	2020/03/09		02/09/2016 6.65.000		
	■ Windows ドライパ パッケージ - Active Silicon (AslEnum)	Active Silicon	2020/03/09		02/09/2016 6.65.000		
	≪Windows ドライパ パッケージ - Active Silicon (AslSer) Por	Active Silicon	2020/03/09		02/09/2016 6.65.000		
	電 Windows ドライバ パッケージ - Active Silicon (PhaDrv) L	Active Silicon	2020/03/09		02/09/2016 6.65.000		
	電 Windows ドライバ パッケージ - Active Silicon (PhySer) Po	Active Silicon	2020/03/09		12/15/2011 8.03.000		
	週インテルキ チップセット デバイス ソフトウェア	Intel(R) Corporation	2020/02/10	3.41 MB	10.1.17851.8101		
	通 インテルキ マネジメント・エンジン・コンボーネント	Intel Corporation	2020/02/10	201 MB	1932, 12.0, 1298		
	-						
	Hamamatsu 製品パージョン: 2.8.14	サポートのリンク: http://w	ww.hamamats *	イズ: 145 MB	Conversion (
	All 30039: http://www.har	namate更新语報: http://w	ww.hamamats].	X21: NDRviev	2 Installer		

図 5-7

5-2 Mac OS へのインストール/アンインストール

Mac OS がインストールされているコンピュータに NDP.view2 をインストール/アンインストールします。

• Windows をお使いの方は、5-1 「Windows へのインストール/アンインストール」を 注記 ご参照ください。

5-2-1 インストール

- (1) 付属のインストール CD をローカルコンピュータに挿入します。
- (2) インストール CD 内の NDP.view2 セットアッププログラム (NDP.view 2.x.x.dmg)を実行します。



(3) インストールウィンドウ(図 5-8)が表示したら、左にある"NDP.view 2"を右の"Applications" にドラッグ&ドロップします。



図 5-8

注記

• インストール先フォルダは "/Applications"です。

(4) アプリケーションに"NDP.view 2"が追加されます。

>	:::: = 🚥 📖) :::: × (⊀	¥ · ↑ •	Q, 検索
 (使う項目) (除う項目) 最近の項目 スプブリケーション デスクトップ (計算) (サウンロード) 新 (新) (Macintosh HD 15) ケ レッド 	App Store Automator FaceTime ForeTime ForeTime ForeTime ForeTime Mayol ForeTime Mayol Movie Launchpad Musion Control NDPVev 2 Numbers Pages Photo Booth Opdcast QuickTime Player Osfari	NDP view 2	
● オレンジ ▶ イエロー ▶ グリーン	 ⊘ Siri ⊗ Time Machine ● TV ● イメージキャプチャ 	アプリケーション - 73.1 MB 情報	
 オレンジ イエロー グリーン ブルー パーブル 	 Q Siri Q Time Machine ▼ TV ▼ イメージキャプチャ ① カレンダー Q システム環境設定 	アプリケーション - 73.1 MB 情報 作成日 変更日	2013年4月4日 木曜日 2:27 2020年1月9日 木曜日 1:07
オレンジ イエロー グリーン ブルー パーブル	 ○ Siri ④ Time Machine ● TV ● TV ● イメージキャプチャ ① カレンダー ● システム環境設定 ● システィッキーズ ● チェス 	アプリケーション - 73.1 MB 情報 作成日 変更日 最後に開いた日	2013年4月4日 木曜日 2:27 2020年1月9日 木曜日 1:07 今日 14:44
 オレンジ イエロー グリーン ブルー パーブル グレイ ★のエの名が 	 ③ Siri ④ Time Machine ● TV ④ イメージキャプチャ ⑤ カレンダー 圖 システム環境設定 ◎ ティッキーズ ④ チェス √ デキストエディット 	アプリケーション - 73.1 MB 情報 作成日 変更日 最後に聞いた日 パージョン	2013年4月4日 木曜日 2:27 2020年1月9日 木曜日 1:07 今日 14:44 2.8
 オレンジ イエロー グリーン ブルー パーブル グレイ すべてのタグ 	 Siri Time Machine Trv イメージキャプチャ カレンダー システィッキーズ チェス デキストエディット ブック 	アブリケーション - 73.1 MB 情報 作成日 変更日 最後に開いた日 パージョン	2013年4月4日 木曜日 2:27 2020年1月9日 木曜日 1:07 今日 14:44 2.8
 オレンジ イエロー グリーン ブルー パーブル グレイ すべてのタグ 	 Siri Time Machine TV オレンダー カレンダー カレンダー スステム環境設定 テェス チェス デォストエディット フック プレビュー マンタニ 	アブリケーション - 73.1 MB 情報 作成日 変更日 最後に開いた日 パージョン	2013年4月4日 木曜日 2:27 2020年1月9日 木曜日 1:07 今日 14:44 2.8 で) その他…

5-2-2 アンインストール

NDP.view2をアンインストールする場合は、以下の手順で行います。

- (1) Finder ウインドウから、アプリケーションを開きます。
- (2) 「NDP.view 2」に副ボタンを使用し、"ゴミ箱に入れる"を選択します。

		📶 77	リケーション
		₩ • • • •	Q. 検索
 (他う場日 (他) 利ir Drop (日本) 日本 (日本) 日本	App Store Automator Automator FaccTime Font Book GarageBand ImageJ Movie Photo Launchpad Mission Control Mission Control Mission Control Numbers	腕く パッケージの内容を表示	
Macintosh HD 15	Pages	ゴミ箱に入れる	
レッド オレンジ イエロー	 Podcast QuickTime Pla Safari Siri Time Machine TV 	情報を見る 名前を変更 "NDP.view 2"を圧縮 複製 エイリアスを作成	73.1 MB
ダリーン ブルー	 マメージキャプ: カレンダー 	"NDP.view 2"をクイックルック 共有	
パープル	🙆 システム環境設計	クイックアクション I	2013年4月9日 木曜日 2-27 2020年1月9日 木曜日 1-07
711	マスティッキーズ 人 チェス	"NDP.view 2"をコピー	今日 14:44
) すべてのタグ	 デキストエディ・ ブック ブレビュー 	グループを使用 表示順序	- 0

図 5-10

(3) "ゴミ箱を空にする"でアンインストールは終了です。

6. NDP.VIEW2の起動/終了

6-1 NDP.view2の起動

Windows

(1) デスクトップ上に作成された以下のアイコンをダブルクリックして、NDP.view2を起動させます。





• アイコンがデスクトップに作成されていない場合は、Windows のスタートメニュー から "すべてのプログラム"→ "Hamamatsu"→ "NDP.view2"を選択します。

(2) NDP.view2 が起動すると、以下の起動画面が表示されます。



図 6-1



Mac OS

(1) アプリケーションフォルダより、NDP.view2をクリックし、起動させます。

(2) NDP.view2 が起動すると、以下の起動画面が表示されます。



図 6-2



• 画面左上端のフルスクリーン切り替えボタンをクリックすると、フルスクリーン表示 と、ウインドウ表示を切り替えることができます。



• NDP.view2 を最小化する場合は、画面左上端にある最小化ボタンをクリックします。

6-2 NDP.view2 の終了

NDP.view2 を終了するには、メインウインドウの"終了"を選択するか、画面右上端(Mac 版では画面 左上端)の"×"ボタンをクリックします。



図 6-3



図 6-4

7. 操作と機能

注記

7.「操作と機能」は、Windowsの内容で表記されております。
 MacOS をお使いの方は、特別な記載がない限り、"右クリック"を"副ボタン"、"Alt"キーを"Option"キーに置き換えてお読みください。

7-1 画面の表示

7-1-1 基本画面



(1) **NDP.view2 アイコン**

クリックすると、メインウインドウ(7-1-3 項を参照)が表示されます。

(2) タブ(タブ領域)

スライド画像をタブ表示することで、1つの画面で複数の画像を切り替えて表示することができます。



(3) **ブラウザウインドウ**

各フォルダに入っているフォルダ、およびスライドデータがアイコン表示されます。 メインウインドウの"ブラウザ"を選択するか、キーボードの"O"キーを押すと、表示されます。



図 7-4

注記

• ブラウザウインドウの詳細は、7-1-2「ブラウザウインドウ」をご参照ください。

(4) **マップ画像(全体画像)**

スライド画像全体を表示するツール画面です。 マップ画像の大きさは、3段階に切り替えることができます。

注記

• マップ画像の大きさを切り替える時は、7-3-9「マップ表示」をご参照ください。

7-1-2 ブラウザウインドウ

スライドフォルダおよびスライド画像のサムネイル表示、ファイルの選択ができます。初回起動時はホ ーム画面が表示されます。ホーム画面にはドライブの構成と最近表示した画像、お気に入りが表示さ れます。"¹7 ボタンをクリックするとホーム画面に戻ることができます。





① ツールボタン

ブラウザウインドウで使用するツールのボタンです。

1	ホームディレクトリに移動できます。
ŧ	1つ前の操作履歴のフォルダに移動します。
♠	1つ後の操作履歴のフォルダに移動します。
ຄ	フォルダ内の画像を再表示します。(画像が追加された場合など)
♠	1つ上の階層に移動します。
53	お気に入りに登録(解除)します。
	サムネイルの種類を変更します。
↑↓	選択した項目で並び替えます。
† ‡	昇順、降順を切り替えます。
	ファイルアドレスの入力ウインドウを表示します。
	OS 標準のファイルブラウザを表示します。

② ローカルドライブ

フォルダが格納されているドライブが表示されます。

③ お気に入り

お気に入りに登録したフォルダがここに表示されます。

注記

 お気に入りの登録方法は、7-1-2「ブラウザウインドウ」の「お気に入りにフォル ダを登録する」の項をご参照ください。

④最近表示した画像

最近表示した画像が表示されます。

⑤ スライドデータ

フォルダ内に保存されているスライドデータです。 NDPi 形式で保存されているスライドデータは、サムネイル*表示されます。

注記

サムネイル表示は、スライド画像を画像縮小してアイコンに表示する機能です。
 ファイルを開かずに必要な画像を探すことができます。

■ NDP.serve の画像にアクセスする

(1) 2 をクリックし、ファイルアドレスの入力ウインドウを表示します。

キャンセル



- (2) NDP.serve のアドレスを入力し、OK をクリックします。
- (3) サインイン画面が表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力し、サインインします。

🚨 サインイン		
ようこそnanozoomer.jpへ		
サインインして下さい		
Username		
Password		
サインインキャンセル		
ゲストとしてサインイン		
ッフフ		



(4) サインインが成功すると、ファイルブラウザにサーバ内のフォルダが表示されます。



図 7-8

■ お気に入りにフォルダを登録する

よくアクセスするフォルダを、お気に入りに登録することができます。 また、サーバ上のフォルダも同様にお気に入りに登録することができます。

- (1) 登録したいフォルダを表示し、 アイコンをクリックします。 お気に入りに登録されると、アイコンが に変わります。 解除する場合は、再度アイコンをクリックします。
- (5) お気に入りに登録したフォルダは、ホーム画面に表示されます。



図 7-9

■ マイネットワークを表示する

注記

ホームにマイネットワークを表示することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"ブラウザ"にある、"ホームにマイネットワークを表示する"を選択しま す。

• 設定の詳細は、7-4「各種設定」をご参照ください。

7-1-3 メインウインドウ

メインウインドウには、以下のメニューがあります。



図 7-10

メニュー	詳細	参照項
ブラウザ	ブラウザウインドウを表示します。	7-1-2
設定	設定ウインドウを表示します。	7-4
表示設定	表示設定ウインドウ(画質調整)を表示します。	7-4-12
画像情報	画像情報ウインドウを表示します。	7-4-13
スライド画像	スライド全体を表示するウインドウを表示します。	7-3-11
アノテーション	アノテーションリストを表示します。	7-3-8
ヘルプ	NDP.view2 の使用方法が表示されます。	7-3-16
バージョン情報	NDP.view2 のバージョン、ライセンス情報を表示します。	
NDP.view2Plus について	NDP.view2Plus の情報が表示されます。	
画面のエクスポート	現在閲覧している範囲の画像を画像ファイルに保存します。	7-3-12
画面のコピー	現在閲覧している範囲の画像をクリップボードへコピーします。	7-3-14
スクリーンショットのコピー	ツールウインドウを含む現在表示されている画面をクリップボ ードへコピーします。	7-3-15
新しいウインドウ	新たなウインドウを開きます。	7-3-7
終了	NDP.view2 を終了します。	6-2

メインウインドウを閉じる場合は、ウインドウの外、もしくは NDP.view2 アイコンをクリックします。

7-1-4 ツールバー

ツールバーには、以下のアイコンがあります。



② ウインドウ



メニュー	詳細	参照項
	ブラウザウインドウを表示します。	7-1-2
×	設定ウインドウを表示します。	7-4
×.	表示設定ウインドウ(画質調整)を表示します。	7-4-12
1	画像情報ウインドウを表示します。	7-4-13
	スライド全体を表示するウインドウを表示します。	7-3-11
	アノテーションリストを表示します。	7-3-8

③ 表示/非表示



メニュー	詳細	参照項
1	アノテーションの表示/非表示	7-3-8
	マップ画像の表示/非表示	7-3-9
Г	スケールバーの表示/非表示	7-3-10
00	ウィジェットの表示/非表示	-
۱	ファイル名の表示/非表示	-
REFI	ラベルの表示/非表示	-

注記

ツールバーの表示は、設定よりカスタマイズが可能です

7-1-5 ツールウインドウの表示

ブラウザウインドウやスライド画像などのツールウインドウは、位置を移動したり、非表示にしたりする ことができます。なお、ツールウインドウの表示位置や大きさは、NDP.view2 を終了した時の状態が自 動的に保存されます。

移動する	: ツールウインドウ上部のタイトルバーをドラッグする(1)
大きさを変更する	:ツールウインドウの右下隅をドラッグする(2)
非表示にする	: ツールウインドウ右上の"×"ボタンをクリックする(3)



7-2 デジタルスライドの表示

NDP.view2 では、NDPi 形式、NDPi (JPEG XR) 形式、NDPis 形式および VMU 形式のファイルを表示することができます。

7-2-1 スライドファイルを開く

スライドファイルを開くには、以下のいずれかの方法で行います。

- ご覧になりたいスライドファイルをクリックします(図 7-16)
- ご覧になりたいスライドファイル上で右クリックし、表示されたメニューから、スライドファイルを 現在のタブで開くか、新たなタブで開くかを選択します(図 7-17)



ご覧になりたいスライドファイルをドラッグ&ドロップします (図 7-18)



図 7-18

上部タブ領域にドロップすることで、新しいタブに画像を表示します。 上下左右に表示される四角にドロップすることで、画面を分割して画像を表示します。

注記

• 分割表示の詳細は、7-3-6「分割表示」をご参照ください。



スライドファイルを開くと、以下のようにデジタルスライドの画像が表示されます。

図 7-19



7-2-2 タブでのプレビュー表示

スライドファイルが表示されている際、上部タブ領域にマウスのカーソルを合わせると、画像のプレビュ ーが表示されます。



図 7-20

7-2-3 タブキーによるスライドファイルの切替

スライドファイルを表示した状態でキーボードの"Tab"キーを押すと、フォルダ内の次の画像に切り替わります。また、キーボードの"Shift"キーと"Tab"キーを同時に押すと、フォルダ内の一つ前の画像に切り替わります。

7-2-4 スライドファイルを閉じる

スライドファイルを閉じるには、タブの"×"ボタンをクリックします。または、キーボードの"Esc"キーをクリックします。

全てのスライドファイルを閉じるには、画面右上の"×"ボタンをクリックします。



図 7-21

7-3 デジタルスライドの操作

各機能は、メインウインドウからの操作の他、マウスやマウスホイール、キーボードのショートカットキー で操作を行うこともできますので、より効率良く操作することができます。

注記

各機能によって操作方法は異なります。詳細は、各項および 7-5「操作一覧」をご参照ください。

7-3-1 スライドの移動

スライドの移動では、画面を移動したり、任意の位置を画面中央に表示したりすることができます。

7-3-1-1 画面を移動する

マウスの左ボタンを押しながらドラッグして移動させ、目的の位置でボタンを離します。





図 7-22

キーボードの"↑""↓"→""←"キーで操作します。



矢印キーを押したときの移動方向は設定画面から変更することができます。また、矢印キーを1回押したときの画面移動距離を固定することができます。詳細は7-4-4-5「矢印キー操作時のスクロール方向の設定」をご参照ください。

7-3-1-2 任意の位置を画面の中央に配置する

Map 画像(全体画像)で任意の位置をダブルクリックすると、その位置が拡大して画面中央に表示されます。



図 7-23

7-3-1-3 マウスミドルボタンによるスライドの移動

マウスミドルボタンをクリックすると、画面上に" 😌 "が表示されます。マウスの移動によりスライドを 移動できます。



図 7-24

マウスミドルボタンを再度クリックすることで、解除されます。

7-3-1-4 ジョイスティック操作

ウィジェット上のジョイスティックを操作し、スライドを移動できます。



図 7-25

7-3-2 拡大、縮小

画像の拡大および縮小を行います。 画像の拡大は、画像取得時の倍率の最大8倍までの表示が可能です。

注記

画像取得時の倍率は、画像情報ウインドウ(7-4-13 項を参照)で確認することができます。
 また、最大表示倍率は設定(7-4-4-1 項を参照)で変更可能です。

表示をリセットする場合は、キーボードの"Space"キーを押します。

7-3-2-1 任意の倍率に拡大、縮小する

マウスのホイールを前後させます。

注記

• 拡大の方向は設定画面から変更することができます。詳細は、7-4-4-8 「マウスホイールに よる拡大操作の方向の設定」をご参照ください。



図 7-26

7-3-2-2 倍率を指定して拡大する



倍率メニューの表示および使用可能なショートカットキーは、元画像の倍率によって異なります。

レンズウィジェット → 倍率メニューから任意の倍率を選択します。 画面右上のレンズウィジェットをクリックすると倍率メニューが表示されます。 レンズウィジェットを非表示にするには倍率メニューの"レンズウィジェットを隠す"を押します。 レンズウィジェットを表示するには設定画面から設定します。(7-4-7)



図 7-27

キーボードのショートカットキーで操作します。

+-	倍率	キー	倍率
+	高倍に	-	低倍に
0	オーバービュー	5	20x
1	1.25x	6	40x
2	2.5x	7	80x
3	5x	8	160x
4	10x		

7-3-2-3 エリアを指定して拡大する

画面上でマウスの右ボタンをドラッグしながらエリアを範囲指定し、右ボタンを離すと、その領域が 拡大します。



7-3-3 フォーカス面の変更

フォーカス面を変更して、スライド画像を閲覧することができます。



この機能は、NDP.scanのZスタック機能を用いて取得したスライドデータのみに使用することができます。

7-3-3-1 フォーカス面を移動する

キーボードの"Ctrl"キーを押しながらマウスのホイールを前後させます。 または、キーボードの"Page up""Page down"キーを押してフォーカス面を移動します。



図 7-29

7-3-3-2 フォーカスウィジェットを使って移動する

現在のフォーカス面は画面右上のフォーカスウィジェットに表示されます。 フォーカスウィジェットを操作して、フォーカス面を移動することができます。



7-3-4 画像の表示の切り替え

画像の表示切り替えをします。画像の回転、反転およびバードビューの切り替えができます。各画像表 示切り替えはキーボード操作もしくは、ウィジェット上のアイコンでも操作できます。



7-3-4-1 回転操作

キーボードの"R"キーを押すと、表示画像が 90°回転します。"R"キーを押すごとに任意の方向に 90°回転します。また、キーボードの"Ctrl"キー(Mac OS では"Option"キー)を押しながら、"←""→" キーを使って操作します。

画面右上のビューウィジェットの操作でも、回転させることができます。青丸のアイコンをドラッグする ことで任意の角度に回転。また、角度表示をダブルクリックすることで、直接値を入力し回転すること ができます。



図 7-32



• 画像の回転方向は設定画面から変更することができます。詳細は、7-4-3「ナビゲーション 機能」をご参照ください。

7-3-4-2 反転操作

キーボードの"Alt"キーと"M"キーを同時に押すと、表示画像が左右反転します。または、画面右上のミラーウィジェットを操作して、左右反転します。 キーボードの"Alt"キーと"F"キーを同時に押すと、表示画像が上下反転します。

7-3-4-3 バードビューモード

スライド画像を鳥瞰視野で見ることができます。 バードビューモードにおいても、通常ビューモードと同様の操作を行うことができます。

注記

• 視野エリアを選択すると、通常ビューモードに戻ります。

バードビューモードにする時は、キーボードの"W"キーを押します。通常のビューモードに戻す時は、 再度、"W"キーを押します。また、画面右上のビューウィジェットのバードビューを使用することで、同様 にモードの切り替えを行えます。



図 7-33
7-3-5 ヒストリ機能

以前に表示した画面に戻す、もしくは進めることができます。

7-3-5-1 表示画面を戻す

画面右上のヒストリウィジェットの、左矢印をクリックします。 キーボードの"Ctrl"キーを押しながら左矢印をクリックすると、移動アニメーションがスキップします。





この機能は、アイコンに色がついている時のみ、操作が可能です。

7-3-5-2 表示画面を進める

画面右上のヒストリウィジェットから、右矢印をクリックします。 キーボードの"Ctrl"キーを押しながら右矢印をクリックすると、移動アニメーションがスキップします。

注記この機能は、アイコンに色がついている時のみ、操作が可能です。

7-3-6 分割表示

2 つ以上のスライドデータを 1 つのタブ内に表示させることができます。 また、表示した画像を同期させることができます。

7-3-6-1 2 つ以上のスライドデータを1 つのタブ内に表示する

ファイルブラウザより複数のファイルを選択し、画面を分割して画像を表示することができます。

- (1) 複数のファイルを選択します。
 ファイル上部のチェックボックスをクリックすることで、画像が選択されます。
- (2) 分割して画像を表示します。右クリックで表示されるメニューより"開く"を選択します。



図 7-35

また、ファイルブラウザより選択した複数のファイルをドラッグ&ドロップします(図 7-36)。 すでに画像の表示されているタブ内にドラッグ&ドロップした場合、タブ内は上書きされます。



図 7-36

画面は任意の場所に分割され、表示されます。



また、ファイルブラウザよりファイルをドラッグし、上下左右に表示される四角にドロップすることでも、 画面を分割して画像を表示することができます。



図 7-37



図 7-38

画面に赤枠が表示している画像に対して、操作が反映されます。

また、以下の方法でも、分割表示を行うことができます。

(1) 分割メニューを表示します。

画面上部にカーソルを移動すると、タブが表示されます。 そのタブを右クリックすると、画像の分割方法を選択する分割メニューが表示されます。



画面は任意の場所に分割され、1 台のモニタあたり最大で 12 枚(4 x 3)まで表示すること ができます。



(2) 分割メニューの中から、任意のウインドウ表示を選択します。

図 7-40 (2つの画像を左右に配置する表示を選択した例)

図 7-40 は、スライドファイルを1つ開いた状態で、分割メニューを選択した時の画面です。 右側にもう1 枚の画像を表示するには、2 枚目の画像のスライドファイルをドラッグし、右側の領域にドロップすると、図 7-41 のように2 つ目の画像が右側に表示されます。

7-3-6-2 画像を同期する

分割表示した画像を同期し、操作を行うことができます。

(1) 分割表示した状態で、分割メニューの"表示を同期"を選択すると、分割表示したスライ ド画像が同期します。またキーボードの"Shift"キーと"S"キーを同時に押すことでも同 期させることができます。



図 7-41

(2) 同期させると画像上に 2 つの基点が表示されます。画像は 2 点の位置がそれぞれの 画像上で同じ位置を取るように表示が同期されます。



図 7-42

7-3-6-3 同期を終了する

分割メニューの"同期を解除"を選択します。 キーボードの"Shift"キーと"S"キーを同時に押すことでも同期を解除させることができます。



図 7-43

7-3-7 マルチウインドウ

2 つ以上のスライドデータを複数のウインドウに表示させることができます。 また、表示した画像を同期させることができます。

7-3-7-1 2 つ以上のスライドデータを複数のウインドウに表示する

複数のウインドウを開き、それぞれのウインドウに画像を表示することができます。

(1) 新しいウインドウを開きます。

メインウインドウの"新しいウインドウ"を選択するか、もしくはキーボードの"Ctrl + N"キーを押します。



図 7-44

(2) それぞれのウインドウに画像を表示します。

7-2-1 項で説明した方法でそれぞれのウインドウに画像を表示します。



図 7-45

7-3-7-2 画像を同期する

マルチウインドウ状態で、メインメニューの"すべての表示を同期"を選択すると、各ウインドウに表示したスライド画像が同期します。



図 7-46

7-3-7-3 同期を終了する

メインメニューの"すべての同期を解除"を選択します。



図 7-47

HAMAMATSU

7-3-8 アノテーション

スライド画像に描画や注釈を挿入することができます。 挿入した描画、注釈は一覧をリストで表示でき、管理することができます。

7-3-8-1 アノテーションの描画

スライド画像上で右クリックすると、アノテーションメニューが表示されます。



図 7-48

- (1) アノテーションメニューの中から、使いたいアノテーションの種類を選択します。
- (2) 種類を選択した後、スライド画像上に戻り、左ボタンをドラッグして描画を開始します。 左ボタンを離すと、描画が終了します。 ピンアノテーションにおいては、クリックした時点で描画が終了します。
- (3) サイズを指定してアノテーションを描画することもできます。サイズ指定をクリックすると、図 7-49 が表示されます。アノテーションの種類を直線、四角、サークルから選択し、枠内に任意 の値を入力して"OK"をクリックすると指定したサイズのアノテーションが作成されます。

⊿ アノテーションの作成					
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●		四角	بر 🚫	ークル	
長さ			μm	\sim	
角度			度	~	
OK キャンセル				,	

図 7-49

- (4) 描画が終了すると、アノテーションのダイアログが表示されます。
 - ダイアログには、名称や詳細を記載したり、描画したアノテーションの色を選択したりすること ができます。



図 7-50



(5) 描画したアノテーションはアノテーションリストで表示されます。



図 7-51

アノテーションリストは "L"キーで、表示、非表示を切り替えることができます。

(6) 描画したアノテーションへ移動、編集、削除する場合は、アノテーション上、もしくはアノテーションリストの対象のアノテーション上で右クリックします。以下のメニューが表示されますので、該当する操作を選択します。



図 7-52

ジャンプ	アノテーション描画した状態の画像画面が表示されます。
編集	アノテーションダイアログが表示され、内容を変更することができます。
移動	アノテーションを任意の場所に移動します。
登録	アノテーション情報をソフトに登録します。 登録したアノテーションはアノテーションメニューより呼び出すことができます。
切り取り	アノテーションを切り取り、クリップボードにコピーします。
コピー	アノテーションをコピーします。
削除	アノテーションを削除します。

(7) クリップボードにコピーされたアノテーションはアノテーションメニューの"貼り付け"もしくはキー ボードの"Ctrl"+ "V"キーを押して任意の場所に貼り付けます。



(8) 登録したアノテーションはアノテーションメニューの"登録アノテーション"より呼び出すことができます。アノテーションを選択し、任意の場所でクリックします。

✓ アノテーションの作成 ▶	☆ 登録アノテーション	
	 ▶ ホインタ ⑦ フリーハンド 	Mitotic Density Box
	グフリーハンドライン	✓ 登録アノテーションへのショートカット



終了するには、画面を右クリックする、もしくは、キーボードの"Esc"キーを押します。

(9) 一時的にすべてのアノテーションを非表示にするには、アノテーションメニューの"アノテーションを隠す"もしくは、キーボードの"A"キーを押します。再びアノテーションを表示するには、アノテーションメニューの"アノテーションの表示"もしくは、キーボードの"A"キーを押します。



図 7-55

- (10) 描画したアノテーションをすべて削除するには、アノテーションメニューの"全て削除"をクリック します。
- (11) 描画したアノテーションをエクスポートするには、アノテーションメニューの"エクスポート"もしくは、キーボードの"Alt"+"E"キーを押します。
 保存する形式を選択し、保存します。"csv"形式を選択すると各項目を保存するか、選択できます。

🕌 アノテーションの)エクスポート				
フォーマット 〇 XML (.ndpa) ● Excel (.csv) 項目					
 ✓ 番号 □ ID □ IDタイプ ✓ アノテーションの種類 メジャー単位の選択 	 ✓ 各称 ✓ 詳細 ✓ カラー ✓ アノテーションの座 	 □ ROI 座標 □ ROI レンズ □ ROI スケール 	 ✓ 長さ ✓ 面積 		
Onm コーディネイト単位の選択	Ο μm	O mm			
0 nm 原点設定	φ μm	O mm	O Pixels		
 デフォルト 文字エンコード形式 	○ 左上を原点	 表示画面を原点 	気 〇 スライドを原点		
	O UTF-8(BOM)	O UTF-8			
番号,アノテーションの種類,名称,詳組,カラー,アノテーションのX座標 (μm),アノテーションのY座標 (μm),長さ (μm),面積 (μm²) 0ボインタ,"Test Annotation","",#000000,-917.872000,1614.836000,,					
保存		Ľ–	キャンセル		

図 7-56

7-3-8-2 アノテーションリスト

- (12) アノテーションリストを開きます。
 - メインメニューから"アノテーション"を選択するか、キーボードの"L"キーを押します。



図 7-57

(13) アノテーションリストには以下のアイコンがあります。

メニュー	詳細			
(9)	アノテーションの表示/非表示			
1	アノテーションの削除			
	アノテーションのエクスポート			
	アノテーションレポートの作成 ・ NDP.view2 Plus をご使用の方は、アノテーションレポートの作成ができます。詳細は NDP.view2 Plus 取扱説明書をご参照ください。			

(14) 描画したアノテーションの情報が項目ごとに表示されます。

各項目をクリックするとクリックした項目の昇順/降順にアノテーションをソートすることが できます。

各項目の右隅に表示されるプルダウンをクリックするとフィルター一覧が表示されます。 チェックボックスを on にすることで表示されているアノテーション一覧からフィルターをかけ ることができます。

タイプ	名前	v <u>E</u> t	面積
\oslash	サークル	→クル	2.23 mm²
\nearrow	四角	□ ポイシタ	2.99 mm²
		- 四角	
		図 7-58	

(15) アノテーションリストには以下の項目があります。

項目	詳細
タイプ	アノテーションの種類をアイコンで表示
番号	アノテーションの番号を表示 "番号"項目を表示するには、設定から"アノテーションリストに番号を表示する"を on にする必要があります。
名前	アノテーション名を表示
	ヒストグラム、ラインプロファイルを表示するにチェックを入れたアノテーションに を表示し、クリックするとヒストグラム、ラインプロファイルを表示
~	NDP.view2 Plus をご使用の方は、ヒストグラムとラインプロファイ ルの表示ができます。詳細は NDP.view2 Plus 取扱説明書をご参照く ださい。
長さ	フリーハンド、フリーハンドライン、サークル、四角、長さ(直線)のアノテーションに おいて、それぞれの長さを表示
面積	フリーハンド、サークル、四角において、それぞれの面積を表示

7-3-9 マップ表示

マップ画像(全体画像)の任意の位置でマウスの左ボタンをクリックすると、直接その場所を表示します。 また、左クリックしたままマウスをドラッグするとマウスの移動に合わせて画像を移動させることができ ます。マウスの右ボタンのドラックで矩形を描くと、選択した領域が拡大表示します。

7-3-9-1 マップ画像の大きさを変更する

(1) マップメニューを表示します。 マップ画像上で右クリックすると、マップメニューが表示されます。



(2) マップ画像表示の大きさを、(小)・(中)・(大)から選択します。

7-3-9-2 トラッキングマップを表示する

- (1) マップメニューを表示します。
- (2) "トラッキング"を選択すると、トラックマップを表示しトラッキングを開始します。



図 7-60

- (3) "トラックマップの表示"を選択すると、トラックマップの表示を切り替えることができます。
- (4) "トラックマップのリセット"を選択すると、トラックマップをリセットします。

7-3-9-3 マップ画像を表示/非表示する

マップ画像を非表示にする場合は、"マップを隠す"を選択します。 マップ画像を非表示状態から再度表示するには、キーボードの"M"キーを押します。

7-3-10 スケール表示

スライド画像のスケールを表示します。スケールバーは、画面左下に表示されます。

(1) スケールバーを表示するには、スライド画像を表示している状態で、キーボードの"B"キーを 押します。



図 7-61

画像の拡大縮小を行うと、スケールバーの長さとスケールバーの数値が自動的に変更されます。

250 µm		

図 7-62

- (2) スケールを非表示にするには、再度、キーボードの"B"キーを押します。
- (3) スケールの種類を変更するには、"Ctrl" + "B"キーを押します。

注記

スケールバーの種類と長さは設定画面から変更することができます。詳細は、7-4-6「スケールバーの設定」をご参照ください。

7-3-11 スライド全体画像の表示

ガラススライドの全体画像を見ることができます。

- (1) スライドデータを開きます。
- (2) スライド画像ウインドウを表示します。 メインウインドウから"スライド画像"を選択するか、キーボードの"G"キーを押します。



図 7-63

(3) ガラススライドの全体画像が表示されます。



図 7-64

画像内の青枠はスキャン画像の領域を示します。

 スキップレーンを有効にしてスキャンした画像においては、青枠のス 注記 キャン画像の領域にスキップした領域も含みます。

7-3-12 画面をファイルに保存

表示されている画面を JPEG、BMP または TIFF 形式で保存することができます。 複数のスライドを、画面を分割して表示している場合は、分割表示した状態で保存します。

(1) 画像のエクスポートウインドウを表示します。

メインウインドウの"画面のエクスポート"を選択するか、キーボードの"E"キーを押します。



図 7-65

(2) 保存形式を選択し、ファイル名を入力します。 ファイルの種類から保存形式を選択、任意のファイル名を付けて保存します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ゆのエクスポート							
	+ + + <mark> </mark> >	新規フォルダ					0, 5 -	新規フォルダの検索
Ali N Weile 9747 A OndOne MemarkE-metroineUtablictuk. BPC Pr/P-7	・ 新しいフォルタ	1-						H • (
Profile ######C-###2###########################	04-0 2042	名的	°.	更新目時	推频	サイス		
7x11k-0/ts 7x11k-0/ts 2x10/ts0/ts 2x10/ts0/ts 2x10/ts0/ts 2x10/ts0/ts 2x10/ts0/ts	OneDrive				被撤益件に一股	する項目はありません。		
7x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N): 2x1/1x4_(N):	PC							
77/16-01x; 77/16-01x; 77/16-01x; 1265 longer(*/jop.*/jop.) 7265 longer(*/jop.*/jop.)								
77-{//-4_lN: 27-{//-0世城代]: PFG Image (*:jeg.*:jeng) PFG Image (*:jeg.*:jeng) PFG Image (*:jeg.*:jeng) PFG Image (*:jeg.*:jeng)	*****							
77代形电内k: 27代形电内k: 27代形动性明(1): 伊谷 Image (* sign_* (peng)) 24G Image (* sign_* (peng))								
77-{1-&-(N: 77-{1-0-世境代,T: 超G (savye (* sign_*)) 超G (savye (* sign_*)) 超G (savye (* sign_*))								
77代化名(N): 27代心性規(T): 伊谷 Image (* (ing.* (jeng)) 2名G Image (* dirg.* (jeng)) 2名G Image (* dirg.* (jeng))								
7ヶ(小毛の): ファ(小毛の): ファ(小の生焼(で): 第66 (mage (*jeg*-jpeg) 第66 (mage (*jeg*-jpeg)								
77代化名(N): 27行从名(M): 27行从的性质(T): 2月G Baoge (1:(ing.*;[org]) 2月G Baoge (1:(ing.*;[org])								
77/1/6-0N: 77/1/0-查集代1: [PEG Instage (* jegs* jewg) 2FG Instage (* jegs* jewg)								
ファイルを(N): ファイルの登録(7): JPGG Image (* jegs - jeges) 工程G Image (* jegs - jeges) 工程G Image (* jeges - jeges)								
7ヶ/ルを(N): ラケ/ルの連邦(7): [P66 Inage (*);ga*;jorg) 								
ファイルモ(N): ファイルの連続で、 (PPG Invage (*jegs-5jewg) 家氏の取りませたの() 家氏の() またの)								
7ァイルを(N): 7ァイルの連邦(7): [PRG Inage (*);ga*_;jorg) 								
7ヶ(小毛の): ファ(小毛の): アテ(小白生焼代): 第656 (mage (*jegs-jpeg) 第556 (mage (*jegs-jpeg))								
7ヶイル毛(Nic 7ヶイルの連載代す: 1965 Image (*j.ga*,j.peg) - 近ち Image (*j.ga*,j.peg)								
7ヶ4かを(N): ファイルの意味(1): [PSG Integet Cliptin Spread) [PSG Integet Cliptin Spread]								
フェイル-E(N)s ファイルの登録(1): PRG Image (*jpg*, jpeg) JSG Shoups (*jrg*, jpeg) JSG Shoups (*jrg*, jpeg)								
77/1/46(N): 77/1/の重頻(1): [P66 Insept Clips_lipen] - 新G Loope (Hings_lipen) - 新G Loope (Hings_lipen)								
27-11-6.01: アナパルを通転(1: jpR6 invoje (*jpg-1;peg) 家住 Suove (#17-9 *jeg-1) 家住 Suove (#17-9 *jeg-1)								
アナパルを(No アナパルの登録(7): [PEG Image ("sigs", jpeg) - 近名 hospet (*jng", jpeg)								
アイ化を扱い。 アイ化の電频で、IPEG Insign Clipg_clips) 非G Insign Clipg_clips)								
77代/0世境代1: (P\$65 Image ("sigs"; siges) #P\$61 Image ("sigs"; siges) Tanada Image (Signs): 1247-040 Tanada Image (Signs): 1247-040	77-11-8(N):							
PEG Invarye (5,pp, 5,pp,) Faces a law set (6, pp, 7, pp,)		G Image (*.jpg,*.jpeg)	E					
Taxmad Image Eile Exercise (* 847 849)	7ァイルの増焼(T): 」PE							
tel C. operation	7ァイルの種類(T): JPE0	S Image (* jpg,* jpeg)) Loopenaa					

図 7-66

7-3-13 解像度を変更して画像を保存

表示されているスライド画像を JPEG または BMP 形式で保存することができます。 複数のスライドを、画面を分割して表示している場合は、選択している画像を保存します。

(1) 画像のエクスポートウインドウを表示します。

画像上で右クリックして表示されたメニューの"画像のエクスポート"を選択するか、キーボードの"Ctrl" + "E"キーを押します。

🖋 アノテーションの作成	Þ		
□ エクスポート	► ©	न 画像のエクスポート	Ctrl + E
🥗 表示/非表示	Þ		
	义	7-67	

(2) 出力する画像のピクセルサイズを設定します。
 画像倍率、画面比率もしくは印刷サイズを設定し、出力する画像のピクセルサイズを決定します。

🔚 画像をエクスポート						
画像倍率	画面比率	印刷サイズ				
Q 1.25x	Q 25%	幅 216.75 mm 🗸				
O 2.5x O 5x	50% 100%	高さ 119.21 mm 🗸				
O_{20x}	O 200%	解像度 300 dpi				
40x						
O 80x						
	2560 × 1408	8 pixels				
	ОК	キャンセル				

図 7-68

現在の視野が、ダイアログに表示されたピクセルサイズで出力されます。

(3) 保存形式を選択し、ファイル名を入力します。 ファイルの種類から保存形式を選択、任意のファイル名を付けて保存します。

7-3-14 画面のコピー

表示されている画面をクリップボードへコピーすることができます。 複数のスライドを、画面を分割して表示している場合は、分割表示した状態でクリップボードへコピーし ます。

メインウインドウの"画面のコピー"を選択するか、画像上で右クリックして表示されたメニューの"画面のコピー"を選択するか、キーボードの"C"キーを押すと、表示画面がクリップボードにコピーされます。



図 7-69

7-3-15 画像のコピー

表示されているスライド画像をクリップボードへコピーすることができます。 複数のスライドを、画面を分割して表示している場合は、選択している画像をクリップボードへコピーし ます。

メインウインドウの"画面のコピー"を選択するか、画像上で右クリックして表示されたメニューの"クリッ プボードへコピー"を選択するか、キーボードの"Ctrl" + "C"キーを押すと、表示画像がクリップボード にコピーされます。



図 7-70

7-3-16 スクリーンショットのコピー

表示されている画面を、そのままスクリーンショットとして取得することができます。

メインウインドウの"スクリーンショットのコピー"を選択するか、キーボードの"Print Screen"キー(Mac OS では"Command"+"Shift"+"3") を押すと、取得した画面がクリップボードにコピーされます。



図 7-71

7-3-17 ヘルプ

NDP.view2の使用方法についてのヘルプメニューです。

メインウインドウの"ヘルプ"を選択するか、キーボードの"F1"キーを押すと、ヘルプウインドウが表示されますので、関連した用語を選択していきます。

\mathcal{D}	2019-11-02 11.00.18 × +	-
- ,	アラウザ ⁹⁻¹¹⁻⁰² 11.00.18	0
※ ::	旋	Р
₩ ₹	辰示設定	I
1	國家情報	F
27	スライド画像	G
ד 💋	7ノテーション	L
<u>?</u> ^	ッレプ	F1
()	(ージョン情報	F2
A 📩	bout NDP.view2Plus	F3
	面のエクスポート	E
() E	面のコピー	C
0"7	スクリーンショットのコピー	Prt Scr
÷,	fしいウインドウ	Ctrl + N
0 #	§了	Alt + F4

図 7-72

HAMAMATSU

NDP.view2 U12388-01 取扱説明書 Ver.2.9/Rev.2

③ ヘルプ		×
スライド画像を開く	ファイルブラウザから	
ナビゲーション画像 マップ画像 スケールバー タブ レイアウト アノテーション コピーとエクスポート Zスタック画像	ビジトインファイルブラウザではビューア内でファイルを開きます。NDP view 2を起動したとき、画像が指定されなかった場合自動でブラウザが表示されます。 ファイルブラウザで画像をクリックすると聞きます。 ファイルズラウザから目的の画像位置にドラッグして聞きます。 新しいタブで画像を聞く方法は複数あります。: ・ ctrlキーを押しながらファイルブラウザの画像をクリックします。 ・ 画像をファイルブラウザからウインドウエ部にあるタブパーにドラッグします。 ・ ファイルブラウザで画像を哲クリックし、メニューから"新たなタブで聞く"を選びます。 Windowsたりら Windows ExplorerでサポートされているファイルをダブルクリックしてNDP view 2で画像を開く。	



7-4 各種設定

7-4-1 一般設定

ー般設定では NDP.view2 のウインドウに関する各種設定を行うことができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"一般設定"をクリックして各設定を行います。

💥 設定	×
一般設定	一般設定
ナビゲーション	タブを自動で隠す
ブラウザ	On タスクバーを自動で隠す(フルスクレーンモード)
スケールバー	
ウィジェット	100%
ツールバー	スタートアップ
アドバンスト	ファイルオープン時にトラッキングを開始する
画面設定	ファイルオープン時にトラックマップを表示する
言語	■ Off スライドの向き
	画像情報に従って表示
	アノテーション
	アノテーション泊加時に詳細を表示する

図 7-74

7-4-1-1 一般設定

(1) タブを自動で隠す

タブを自動的に隠すことができます。 "タブを自動で隠す"の on/off で、設定を切り替えます。

(2) ウインドウズタスクバーを自動で隠す

ウインドウズのタスクバーを自動的に隠すことができます。 "タスクバーを自動で隠す"の on/off で、設定を切り替えます。

(3) インターフェーススケールの変更

アイコンやメニューなどのインターフェースのサイズを変更することができます。 高解像度のモニタなどを使用する場合に、インターフェースサイズを大きくすることができます。

HAMAMATSU

7-4-1-2 スタートアップの設定

NDP.view2 起動時の動作を設定することができます。



図 7-75

- (1) "ファイルオープン時にトラッキングを開始する"を on にすることで、起動時にトラッキングを開始します。
- (2) "ファイルオープン時にトラックマップを表示する"を on にすることで、起動時にトラックマップを 表示します。
- (3) "ファイルオープン時に表示する画像の向きを設定します

画像ソースに従う	スキャン時の設定に基づき、画像が表示されます。
ラベルを左	ラベルが左になるように、画像を表示します。
ラベルを右	ラベルが右になるように、画像を表示します。
ラベルを上	ラベルが上になるように、画像を表示します。
ラベルを下	ラベルが下になるように、画像を表示します。

7-4-1-3 アノテーション

アノテーションに関する設定を行うことができます。

アノテーション
アノテーション追加時に詳細を表示する
Off Off
アノテーションリストに番号を表示する
Off Off
アノテーションリストでフィルターをかけたアノテーションを隠す
■ Off



- (1) "アノテーション追加時に詳細を表示する"を on にすることで、アノテーションを追加した際に 名称や詳細を記入できるアノテーションの編集画面を表示します。
- (2) "アノテーションリストに番号を表示する"を on にすることで、アノテーションリストに"番号"の 項目を追加します。

(3) "アノテーションリストでフィルターをかけたアノテーションを隠す"を on にすることで、アノテーションリストから各項目でフィルターをかけた際にリストで非表示にしたアノテーションを画像上でも非表示にします。

7-4-1-4 イメージコントロール

イメージコントロールに関する設定を行うことができます。



図 7-77

(1) イメージコントロールのリセットのタイミングを設定します

リセットしない	常に設定した値が使用されます。
起動時にリセット	ソフトウエア起動時に、設定した値をリセットします。
ファイルオープン時にリセット	画像を開く際に、設定した値をリセットします。

7-4-2 ナビゲーション機能

ナビゲーションではスライド操作に関する各種設定を行うことができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"ナビゲーション"をクリックして各設定を行います。





7-4-2-1 ナビゲーション

ナビゲーションではスライド操作に関する各種設定を行うことができます。

(1) 最大表示倍率の設定

画像取得時の解像度を越えた倍率で表示(デジタルズーム)することができ、その最大表示倍率を設 定することができます。 最大デジタルズームのスケールバーをマウスでスライドすることで倍率を変更できます。 None:取得倍率まで表示、2x,4x,8x:それぞれ取得倍率の2、4、8倍まで表示可能。

(2) 移動慣性の設定

スライドの移動における慣性の度合いを変更することができます。

慣性のスケールバーをマウスでスライドすることで慣性の度合いを変更できます。 無効、重い、標準、軽い、非常に軽い、の5段階に設定できます。

(3) 矢印キー操作時のスクロール距離の固定

"矢印キー操作時のスクロール距離を固定"を on にすると、矢印キーによるスライド移動を行う際にキ ーを 1 回押したときの移動距離を固定することができます。

(4) ナビゲーションの項目から"矢印キー操作時のスクロール距離を固定"を on にしてスケール バーを表示します。

矢印キー操作時のスクロール距離を固定
On
100%
凶 7-79

- (5) スケールバーをマウスでスライドさせて矢印キーを1回押したときに画面の何パーセントを移動させるか指定します。
- (6) マウスホイールにより段階的に拡大する

マウスホイールによる画像の拡大を行うときに段階的に拡大することができます。

"マウスホイールにより段階的に拡大"のチェックボックスを選択し、設定します。

7-4-2-2 反転設定

(1) 矢印キー操作時のスクロール方向の設定

矢印キーによる画像の移動を行ったときの移動方向を反転することができます。

"矢印キーによるスクロール方向を反転"のチェックボックスを選択し、移動方向を反転します。

(2) 画像回転方向の設定

"R"キーまたは"Ctrl"キー(Mac OS では"Option"キー)を押しながら "←""→"キーを押して画像の回転を行ったときの回転方向を反転することができます。

"回転方向を反転"のチェックボックスを選択し、回転方向を反転します。

(3) ジョイスティック操作の方向の設定

ジョイスティックによる画像の移動を行うときの移動方向を反転することができます。

"ジョイスティック操作を反転"のチェックボックスを選択し、移動方向を反転します。

(4) マウスホイールによる拡大操作の方向の設定

マウスホイールによる画像の拡大を行うときのホイールの回転方向を反転することができます。

"マウスホイールによる拡大操作を反転"のチェックボックスを選択し、回転方向を反転します。

7-4-3 ファイルブラウザ

ファイルブラウザの設定することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"ブラウザ"をクリックして各設定を行います。





7-4-3-1 ファイルブラウザ

ファイルブラウザの設定することができます。

(1) "起動時に前回表示していた画像のフォルダを表示する"チェックボックスを選択することで、 前回表示していたスライドファイルのフォルダを起動時に表示します。 (2) "ホームにマイネットワークを表示する"を on にすることで、ホーム画面にネットワークコンピュ ータを表示します。



- (3) "ファイル選択後にブラウザを閉じる"チェックボックスを選択することで、スライドファイル選択 後に自動的にファイルブラウザを閉じます。
- (4) "画像が含まれているフォルダを自動で開く"チェックボックスを選択することで、スライドファイ ルよりソフトウエアを起動した際、また画面にスライドをドラッグ&ドロップして開いた際に、自 動的にファイルブラウザを更新します。
- (5) サムネイル画像の種類を変更します。 サンプル画像、スライド画像、ラベル画像より選択して表示します。

サンプル画像	サンプルの全体像を表示します。
スライド画像	ガラススライドの全体像を表示します。
ラベル画像	ラベルの画像を表示します。

7-4-3-2 サムネイルとメタデータのキャッシュの設定

on に設定することでキャッシュが使用され、ファイルブラウザにファイルを表示する速度を向上させることができます。

キャッシュをクリアする場合は、"キャッシュ削除"をクリックします。

7-4-3-3 画像形式

ファイルブラウザに表示する画像形式を設定します。



 NDP.view2 Plus をご使用の方は、他社スライドスキャナの画像形式のファイル(svs, scn, mrxs, czi)を開くことができます。詳細は NDP.view2 Plus 取扱説明書をご参照 ください。

7-4-4 スケールバー

スケールバーの表示、およびその種類と長さを設定することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"スケールバー"をクリックして各設定を行います。

🕻 設定		
一般設定	スケールバー	
ナビゲーション		
ブラウザ	011 スタイル	
スケールバー		
ウィジェット		
ツールバー	スケールバーの長さ 200	
アドバンスト	200	
画面設定		
言語		

図 7-81

- (3) "スケールバーを詳細表示"を on にし、スケールバーを表示します。
- (4) "スタイル"から使用するスケールバーを選択します。
- (5) "スケールバーの長さ"でスケールバーの長さの最小値をピクセル単位で選択します。

7-4-5 ウィジェットの設定

ウィジェットの設定することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"ウィジェット"をクリックして各設定を行います。





HAMAMATSU

7-4-5-1 ウィジェットの設定

ウィジェットの設定することができます。

"ウィジェットの表示"の on/off で、すべてのウィジェットの表示/非表示が選択できます。

"レンズ"を on にすることで、レンズ倍率変更のウィジェットを表示します。

"ヒストリ"を on にすることで、ヒストリ機能のウィジェットを表示します。

"フォーカス"を on にすることで、フォーカス面のウィジェットを表示します。

"ジョイスティック"を on にすることで、ジョイスティック操作のウィジェットを表示します。

"ビュー"を on にすることで、視点操作のウィジェットを表示します。

7-4-5-2 タイトルタグとラベル画像

タイトルタグとラベル画像の設定することができます。

タイトルタグの表示に関して、"ファイル名を常に表示する"、"ファイル名を自動的に隠す"、 "ファイル名を非表示にする"より選択することができます。

ラベルの表示に関して、"ラベルを常に表示する"、"ラベルを自動的に隠す"、"ラベルを非表示にする"より選択することができます。

注記

• 各ウィジェットは画面右上に、ファイル名、ラベルは左上に表示されます。

7-4-6 ツールバーの設定

ツールバーの設定をすることができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"ツールバー"をクリックして各設定を行います。



図 7-83

"ツールバーの表示"の on/off で、ツールバーの表示/非表示を選択できます。
"ツールバーを自動で隠す"を on にすることで、ツールバーを自動的に隠すことができます。マウスを画面上部に移動すると、ツールバーが現れます。
"アノテーション"を on にすることで、アノテーションツールをツールバーに表示します。
"登録アノテーション"を on にすることで、登録アノテーションをツールバーに表示します。
"ウインドウ"を on にすることで、ウインドウツールをツールバーに表示します。
"表示/非表示"を on にすることで、表示/非表示ツールをツールバーに表示します。
"アクション"を on にすることで、アクションツールをツールバーに表示します。
"レンズ"を on にすることで、倍率表示をツールバーに表示します。
"フォーカス"を on にすることで、フォーカス面をツールバーに表示します。

7-4-7 アドバンスト設定

拡張機能の設定することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
- (2) 設定ウインドウの"アドバンスト"をクリックして各設定を行います。

🗙 設定	×
一般設定	アドバンスド
ナビゲーション	ローディングスレッド数
ブラウザ	テクスチャキャッシュサイズ
スケールバー	512 MB
ウィジェット	医療診断
ツールバー	診町用の風解を開くときに警告する
アドバンスト	
画面設定	
言語	

図 7-84

7-4-7-1 アドバンスト

拡張機能の設定することができます。

(1) ローディングスレッド数の変更

画像をロードする際に、同時に読み込むスレッド数を設定することができます。

通常は"4"を設定しますが、古いパソコンで表示がスムーズでない場合は、値を減らすことで改善する 場合があります。

(2) テクスチャキャッシュサイズの変更

画像をロードする際の、テクスチャキャッシュサイズを設定することができます。

7-4-7-2 診断用途

診断用途の画像に関する設定することができます。

(1) 診断用の画像を開くときに警告する

ON にすることで、開いた画像が診断用途に撮像されたものであった場合に、その旨を警告します。

7-4-8 画面設定

現在のウインドウレイアウトを保存することができます。

"保存"をクリックすると、ソフトウエア終了時に現在のウインドウ位置を保存し、次回起動時に同じ位置 にウインドウを表示します。

7-4-9 表示言語の設定

画面の表示言語を変更することができます。

- (1) 設定ウインドウを表示します。
 NDP.view2 アイコンを左クリックしてメインウインドウを開きます。
 メインウインドウの"設定"を選択するか、キーボードの"P"キーを押します。
- (2) 設定ウインドウの"言語"をクリックして、お使いになる表示言語を選択します。



(3) NDP.view2 を再起動します。

注記

• NDP.view2 を再起動した後、選択した言語表示に切り替わります。

7-4-10 画像表示設定

スライド画像の画質を調整することができます。

(1) 表示設定ウインドウを表示します。 メインウインドウの"表示設定"を選択するか、もしくはキーボードの"I"キーを押します。



図 7-86

図 7-87

(2) 各調整を行います。

ガンマ補正	Ŷ ガンマの値を変更することができます。		
ブライトネス	※ 明るさを変更することができます。		
コントラスト	コントラストを変更することができます。		
カラーバランス	各色 R/G/B の色合いを変更することができます。		
カラープロファイル	🌔 💶 カラープロファイルを適用します。		
シャープエッジフィルタ	▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		
リセット	設定を観察モードの初期状態に戻します。		
解析モード	設定を解析モード(リニア表示)の初期状態に戻します。		

ndpis 形式のファイルのスライド画像を表示の際は、上記の項目に加え、各色素で取得した 画像をそれぞれ切り替えて表示することができます。

表示したい色素のチェックボックスをチェックすると、該当する画像が表示されます。 複数選択した場合は、該当する画像を重ねて表示します。





• NDP.view2 Plus をご使用の方は、拡張設定において各色素で取得した画像を切り替えることができます。詳細は NDP.view2 Plus 取扱説明書をご参照ください。

ウインドウを閉じる場合は、ウインドウの右上隅の"×"ボタンをクリックします。 ウインドウを移動する場合は、ウインドウ上部のタイトルバーをドラッグします。 ウインドウの表示位置は、ソフトウエアを終了する時に自動的に保存されます。

7-4-11 画像情報

各スライドファイルの情報を確認することができます。

- (1) 画像情報を確認したいスライドファイルを選択します。
- (2) 画像情報ウインドウを表示します。メインウインドウの"画像情報"を選択するか、もしくはキーボードの"F"キーを押します。

D 2019-11-02 11.00.18 × +	🕕 画像情報	×
→ プラウザ ⁹⁻¹¹⁻⁰² 11.00.18 ● 次日の 211.00.18 ● 211.00.18	ファイル名	C:\Users\NDPuser\Desktop評価用 Slides\Bright_field\2019-11-02 11.00.18.ndpi
* 表示設定	ファイルサイズ	501 MB (7.89 GB 圧縮前のサイズ)
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ソースサイズ	33.1 mm × 17.9 mm
	画像サイズ	71680 pixels × 39424 pixels
📝 アノテーション	解像度	458 nm/pixel (55458 DPI)
	フォーマット	NanoZoomer Digital Pathology Image (ndpi)
・ バージョン情報	压縮	JPEG
About NDP.view2Plus	取得時レンズ倍率	20x
📑 画面のエクスポート	フォーカスプレーン	No
	範囲	
	スキャンソフト	NDP.scan
	メーカ	Hamamatsu
- 新しいウインドウ	モデル	NanoZoomer HT (NanoZoomer)
	作成日	2012/03/18 14:32:35

図 7-89

図 7-90

- ・ ウインドウを閉じる場合は、ウインドウの右上隅の"×"ボタンをクリックします。
- ・ ウインドウの大きさは、画面右下隅をドラッグすると、変更することができます。
- ・ ウインドウを移動する場合は、ウインドウ上部のタイトルバーをドラッグします。
- ・ ウインドウの表示位置と大きさは、ソフトウエアを終了する時に自動的に保存されます。
7-5 操作一覧

7-5-1 WINDOWS での操作一覧

	マウス	キーボード		
ヘルプ表示	メインウインドウ → ヘルプ	۶ [F1]		
スライドを開く	メインウインドウ → ブラウザ	[O]		
スライドを閉じる	タブ領域の"×"ボタンをクリック	[Ctrl]+ [W]		
	タブ領域で右クリック → タブを閉じる	[ESC]		
物フォフ	画面右上"×"ボタンをクリック			
☆」9 ○	メインウインドウ → 終了	[All] + [F4]		
ツールウィジェット表示 *1	_	[T]		
	左ドラッグ			
スライドの移動	左クリック (Map 画面)	[←],[→],[↑],[↓]		
	ジョイスティックウィジェット			
領域の拡大表示	マウスホイール上下	[+],[-], [1]~[8] * ²		
	右ドラッグ (Map 画面でも可)	[1] =1.25x [5] =20x [2] =2.5x [6] =40x [3] =5x [7] =80x [4] =10x [8] =160x		
	ダブルクリック			
	レンズウィジェット	[4] = 10x [6] = 160x		
フォーカス	[Ctrl] + ホイール前後 [Page Up],[Page Up			
回転	ビューウィジェット	[R] 90 度回転 [Ctrl]+ [←],[→]		
左右反転	ミラーウィジェット	[Alt] + [M]		
上下反転	— [Alt] + [F]			
スライド表示のリセット	— [Space]			
分割表示	タブ領域で右クリック→画像分割メニュー	_		
分割表示の同期	画像分割メニュー → 表示の同期	[Sift]+ [S]		
同期の解除	画像分割メニュー → 同期の解除	[Sift]+ [S]		
ウインドウを閉じる	_	[Esc]		
マルチウインドウ	メインウインドウ → 新しいウインドウ	[Ctrl]+ [N]		
すべてのウインドウの同期	メインウインドウ → すべての表示を同期	_		
同期の解除	メインウインドウ → すべての同期を解除	_		

	マウス	キーボード
アノテーションの 表示/非表示	_	[A]
アノテーションリストの 表示/非表示		[L]
アノテーションの付加	画像上で右クリック → メニューから選択	_
アノテーションヘジャンプ	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → ジャンプ	_
アノテーションの編集	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 編集	_
アノテーションの移動	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 移動	—
アノテーションのコピー	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → コピー	_
アノテーションの切り取り	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 切り取り	_
アノテーションの削除	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 削除	_
アノテーションの貼り付け	アノテーションメニュー → 貼り付け	[Ctrl] + [V]
アノテーションの保存	アノテーションメニュー → エクスポート	[Alt] + [E]
トラッキングを有効	マップメニュー → トラッキング	—
トラッキングマップの表示	マップメニュー → トラッキングの表示	_
トラッキングマップのリセ ット	マップメニュー → トラッキングのリセッ ト	_
バードビュー切り替え	バードビューウィジェット	[W]
マップ画面の表示切り替え	右クリック → メニュー→表示/非表示 → マップを表示/非表示	[M]
スケールバーの表示	右クリック → メニュー→表示/非表示 → スケールバーを表示/非表示	[B]
スケールバーの種類変更	_	[Ctrl] + [B]
スライド画像表示	メインウインドウ → スライド画像	[G]
画面の保存 (JPEG,BMP 形式保存)	 メインウインドウ → 画面をエクスポート	(E)
解像度を変更して 画像の保存 (JPEG,BMP 形式保存)	右クリック → メニュー → 画像をエクスポート	[Ctrl] + [E]

HAMAMATSU

	マウス	キーボード
画面のコピー	メインウインドウ → 画面のコピー	[C]
画像のコピー	右クリック → メニュー → クリップボードヘコピー	[Ctrl] + [C]
スクリーンショットの コピー	メインウインドウ → スクリーンショットのコピー	[Print Screen]
設定	メインウインドウ → 設定	[P]
表示設定	メインウインドウ → 表示設定ウインドウ	[1]
画像情報表示	メインウインドウ → 画像情報	[F]
次のタブを表示 前のタブを表示	_	[Ctrl]+[Tab] [Ctrl]+ [Shift]+[Tab]
フォルダ内の次のスライド を表示 前のスライドを表示	_	[Tab] [Shift]+[Tab]

レンズウィジェットやフォーカスウィジェットのことです。
 倍率メニューの表示および使用可能なショートカットキーは、元画像の倍率によって異なります。

注記

• 上記の表に無い機能の操作方法については、各該当する項目をご参照ください。

7-5-2 MAC OS での操作一覧

	マウス	キーボード		
ヘルプ表示	メインウインドウ → ヘルプ	フインドウ → ヘルプ [F1]		
スライドを開く	メインウインドウ → ブラウザ [O]			
スライドを閉じる	タブ領域の"×"ボタンをクリック	[Ctrl]+ [W]		
	タブ領域で右クリック → タブを閉じる	[Command]+ [W] [ESC]		
	画面右上"×"ボタンをクリック	10 11 101		
終」9る	メインウインドウ → 終了	[Command]+[Q]		
ツールウィジェット表示 *1	_	[Т]		
	左ドラッグ			
スライドの移動	左クリック (Map 画面)	[←],[→],[↑],[↓]		
	ジョイスティックウィジェット			
領域の拡大表示	マウスホイール上下	[+],[-], [1] ~ [8] * ²		
	右ドラッグ (Map 画面でも可)			
	ダブルクリック	[1] = 1.25x $[5] = 20x[2] = 2.5x$ $[6] = 40x$		
	レンズウィジェット	$\begin{bmatrix} 3 \end{bmatrix} = 5x & [7] = 80x \\ \begin{bmatrix} 4 \end{bmatrix} = 10x & [8] = 160x \end{bmatrix}$		
フォーカス	[Ctrl] + ホイール前後	[Page Up],[Page Down]		
回転	ビューウィジェット	[R] 90 度回転 [Option] + [←]、[→]		
左右反転	ミラーウィジェット [Option			
上下反転	—	[Option] + [F]		
スライド表示のリセット	—	[Space]		
分割表示	タブ領域で右クリック ー			
分割表示の同期	画像分割メニュー → 表示の同期 [Sift]+ [
同期の解除	画像分割メニュー → 同期の解除 [Sift]+ [
ウインドウを閉じる	— [Esc			
マルチウインドウ	メインウインドウ → 新しいウインドウ [Command]+ [
すべてのウインドウの同期	メインウインドウ → すべての表示を同期 –			
同期の解除	メインウインドウ → すべての同期を解除 –			
アノテーションの 表示/非表示	- [A]			

	マウス	キーボード
アノテーションリストの 表示/非表示	_	[L]
アノテーションの付加	画像上で右クリック → メニューから選択	_
アノテーションヘジャンプ	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → ジャンプ	_
アノテーションの編集	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 編集	_
アノテーションの移動	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 移動	—
アノテーションのコピー	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → コピー	_
アノテーションの切り取り	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 切り取り	_
アノテーションの削除	カーソルをアノテーションに合わせる → アノテーションメニュー → 削除	_
アノテーションの貼り付け	アノテーションメニュー → 貼り付け	[Ctrl] + [V] [Command]+ [V]
アノテーションの保存	アノテーションメニュー → エクスポート	[Option] + [E]
トラッキングを有効	マップメニュー → トラッキング	
トラッキングマップの表示	マップメニュー → トラッキングの表示	
トラッキングマップのリセット	マップメニュー → トラッキングのリセット	
バードビュー切り替え	バードビューウィジェット	[W]
マップ画面の表示切り替え	右クリック → メニュー→表示/非表示 → マップを表示/非表示	[M]
スケールバーの表示	右クリック → メニュー→表示/非表示 → スケールバーを表示/非表示	[B]
スケールバーの種類変更	_	[Ctrl] + [B] [Command]+ [B]
スライド画像表示	メインウインドウ → スライド画像	[G]
画面の保存 (JPEG,TIFF,BM 形式保存)	メインウインドウ → 画面をエクスポート	[E]
解像度を変更して 画像の保存 (JPEG,TIFF,BM 形式保存)	右クリック → メニュー → 画像をエクスポート	[Ctrl] + [E] [Command]+ [E]

	マウス	キーボード
画面のコピー	メインウインドウ → 画面のコピー	[C]
画像のコピー	右クリック → メニュー → クリップボードヘコピー	[Ctrl] + [C] [Command]+ [C]
スクリーンショットの コピー	メインウインドウ → スクリーンショット のコピー	[Command]+[Shift]+[3]
設定	メインウインドウ → 設定	[P]
表示設定	メインウインドウ → 表示設定ウインドウ	[1]
画像情報表示	メインウインドウ → 画像情報	[F]
次のタブを表示 前のタブを表示	_	[Ctrl]+[Tab] [Ctrl]+ [Shift]+[Tab]
フォルダ内の次のスライド を表示 前のスライドを表示	_	[Tab] [Shift]+[Tab]

1: レンズウィジェットやフォーカスウィジェットのことです。2: 倍率メニューの表示および使用可能なショートカットキーは、元画像の倍率によって異なります。

注記

• 上記の表に無い機能の操作方法については、各該当する項目をご参照ください。

8. 画像配信サーバの画像閲覧

8-1 閲覧方法

画像配信サーバ(NZConnect、および NDP.serve3)で公開されているデジタルスライドを閲覧するには以下2つの方法があります。

(1) NDP.view2 ソフトウエアによる閲覧

NDP.view2 ソフトウエアと同様に、フルスクリーンで画像を閲覧することができます。 NDP.view2 ソフトウエアを閲覧パソコンにインストールする必要があります。

注記 • 詳細は 8-2 「NDP.view2 ソフトウエアによる閲覧」をご参照ください。

(2) ウェブビューアによる閲覧

ブラウザ内にウェブビューアを表示し、画像を閲覧します。 NDP.view2 ソフトウエアを閲覧パソコンにインストールする必要はありません。

注記

• 詳細は 8-3 「ウェブビューアによる閲覧」をご参照ください。

初めて画像配信サーバの画像にアクセスする場合は、画像を選択した際に以下のダイアログが 表示されます。ご使用になるビューアを選択し、画像を表示してください。



図 8-1

8-2 NDP.view2 ソフトウエアによる閲覧

NDP.view2 ソフトウエアと同様に、フルスクリーンで画像を閲覧することができます。 NDP.view2 ソフトウエアを閲覧パソコンにインストールする必要があります。

注記

注記

• 既に NDP.view2 ソフトウエアがインストールされている場合は、再度インストール する必要はありません。

(3) NDP.view2 ソフトウエアをダウンロードします。

画像配信サーバの公開ページにアクセスすると、以下の画面が表示されます。

NDD Harro Zagner Cightel Farr		NDP.serve3		
	2-ザー名 バス	7-K	□ サインイン情報を記憶する	サインイン
	画像閲覧 サーバ上の画像やファイルを閲覧します			
	クライアント同期 カンファレンスを開催もくはカンファレンスに参加し	、複数のクライアント間で画面を同期しま	ŧđ	
	NDP.view2 高速スライドビューア (NDP.view2)をインストール	.走す(Windows and Mac OS X)		
HAMAMATSU				
	Copyright © 2016, Hamamatsu Photonics K.K. NDP.serve 3.1.42 English 日本語			
図 8-2				

"NDP.view2"を選択すると、NDP.view2 ソフトウエアのダウンロードが始まります。

NDP.serve3 の設定によっては、弊社ホームページの NDP.view2 のダウンロードサイトが表示されます。該当の OS を選択し、ダウンロードをクリックしてください。

インストールについては、5「インストール」の手順に従って行ってください。

画像の閲覧操作は NDP.view2 ソフトウエアと同様になります。

8-3 ウェブビューアによる閲覧

ブラウザ内にウェブビューアを表示し、画像を閲覧します。 NDP.view2 ソフトウエアを閲覧パソコンにインストールする必要はありません。

-	
注記	 ウェブビューアでは下記の機能をご利用いただけません。下記の機能をご利用になりたい場合は、NDP.view2 ソフトウエアをご使用ください。
	ファイルブラウザ
	画像の反転
	バードビュー
	マルチウインドウ
	アノテーションリスト
	アノテーションのコピー、切り取り、貼り付け
	解像度を変更してのエクスポート
	画面のコピー
	トラッキングマップ

8-3-1 デジタルスライドの表示

スライドファイルは、画像配信サーバの画像閲覧メニューより選択することで開くことができます。







図 8-4

スライドを閉じる場合は、ブラウザの戻るボタンを押すことで、元のリストに戻ることができます。

8-3-2 メインウインドウ

ウェブビューアにおいてメニューウインドウはツールバーの形で画面左に表示されます。

図 8-5



ツールバーにマウスを重ねることで、メニューウインドウが表示されます。

図 8-6

メニューウインドウ右上のピンマークをクリックすることで、ツールバーを最小化することができます。



8-3-3 デジタルスライドの操作

ウェブビューアの操作方法は、基本的には NDP.view2 ソフトウエアと同様になりますが、一部機能において異なる箇所があります。

8-3-3-1 画像の回転

NDP.view2 ソフトウエアと同様、"R"キーを押すと表示画像が 90° 毎に回転しますが、任意に画像を 回転させる方法が異なります。

メインメニューより、"回転"を選択、もしくは、"Alt"+"R"キー、もしくは"Ctrl"+"R"を押すと、Rotation ウインドウが表示され、任意の角度を入力することができます。



図 8-8

8-3-3-2 画像の切り出し、コピー

ウェブビューアにおいて、画像の切り出し(エクスポート)は現在閲覧している倍率のみ可能になります。また、ファイルフォーマットは JPEG 形式となります。



図 8-9

9. ソフトウエア使用許諾

本製品に付属のソフトウエア(ただし、ソフトウエア単独製品の場合は、本製品全部をいう。以下 「本ソフトウエア」と記載)は、以下に定める条件に同意いただくことが使用の条件になりますので ご使用前に必ずお読みください。

9-1 著作権等

本ソフトウエアおよび取扱説明書等に関するすべての所有権、知的財産権その他一切の権利は 浜松ホトニクス株式会社(以下「弊社」と記載)に帰属します。本使用許諾書により明示的に許諾さ れた事項を除き、弊社はお客様に対していかなる権利も譲渡または付与するものではなく、本ソフ トウエアおよび取扱説明書に関するすべての権利は弊社に留保されます。

9-2 使用許諾の範囲

弊社はお客様に対して、以下の条件による非独占的使用権を許諾いたします。

- (4) お客様は本ソフトウエアを、NanoZoomer で取得したデジタルスライド画像を閲覧目的にて使用する場合は、複数台のコンピュータにインストールすることができます。
- (5) お客様はバックアップの目的およびデジタルスライド画像の閲覧目的にて使用する場合は、本 ソフトウエアを複製することができます。
- (6) お客様は本ソフトウエアの解析、変更および改造はできません。

9-3 保証の範囲

- (7) 本ソフトウエアの記憶媒体に物理的欠陥があり、正常に使用できなかった場合、保証期間内 は無償交換もしくは代替製品を納入いたします。
- (8) 本ソフトウエアの使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失・損害などに ついて、いかなる場合においても一切責任を負うものではありません。
- (9) 本ソフトウエアに誤り(バグ)が発見され、これが修正された場合には修正されたソフトウエア または修正のためのソフトウエア(以下修正ソフトウエアと記載)または修正に関する情報を提 供するものとします。ただし、修正ソフトウエアまたは修正に関する情報の提供の必要性、時 期、期間は弊社の裁量で決定させていただきます。

9-4 損害賠償の免責

本ソフトウエアおよびその使用に関わる法律上の瑕疵担保責任を含む弊社の責任は本ソフトウエ ア使用許諾書記載の内容を限度とします。弊社は、お客様が本ソフトウエアを使用したことにより 被ったいかなる直接的、間接的または偶発的損害も保証、賠償する義務はないものとします。た とえ弊社またはその供給者が損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

9-5 準拠法

本使用許諾書は、日本国法に準拠するものとします。

9-6 その他

本使用許諾書に定めのない事柄、または本使用許諾書について疑義の生じた場合は、お客様と 弊社の両者誠意を以って協議の上決定します。万一訴訟の生じた場合には、弊社本社所在地を 管轄する裁判所を専属管轄裁判所とします。



浜松ホトニクス株式会社				
システム事業部	カスタマーサービスグループ サービスセンター			
	〒431-3196 静岡県浜松市東区常光町 812 番地			
		TEL FAX E-mail	(053) 431-0145 (053) 433-8031 <u>support@sys.hpk.co.jp</u>	

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の一部、もしくは全部を営利目的で複写・転写することを禁じます。
 本書について、次のような問題が生じた場合には、お手数ですが弊社までご連絡ください。 (弊社連絡先は本書の「連絡先」をご参照ください)直ちに対処させていただきます。
 - ・本書の内容に不審な点や誤り、記載漏れ等があった場合
 - ・乱丁・落丁などの不備が発見された場合
 - 本書を紛失または汚損した場合